

授業科目名	生涯教育論	担当教員	◎恵美須文枝、下睦子 安田友恵
選択	開講年次：2年後期	単位：1単位	授業形態：講義15時間

【授業概要】

人は生涯学び続ける、という態度を育成するため、教師が学習者を「教える」のではなく、学習者の「学びを支援し」、自己主導性を高め、自ら進んで学んでゆく方法に注目する。その基礎的理論として、従来の教育学（ペダゴジー）とは異なった、成人教育学（アンドラゴジー）の概念についての理解を深める。

【授業目的・目標】

1. 生涯学び続けることの大切さを理解する。
2. アンドラゴジーの由来と理論について説明できる。
3. 成人である学習者の学習支援方法をアンドラゴジーの理念を応用して実践する。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

- | | |
|--------------------------------|-------|
| [01] 科目オリエンテーション・専門職としてのキャリア形成 | (恵美須) |
| [02] キャリアコースの設計とその考え方 | (恵美須) |
| [03] クリティカルシンキング・リフレクションとは | (下) |
| [04] クリティカルシンキング・リフレクションの実際 | (下) |
| [05] ポートフォリオの意義・作成 | (恵美須) |
| [06] ポートフォリオの作成と評価 | (恵美須) |
| [07] 卒後教育の実際、キャリアラダーの事例等 | (安田) |
| [08] 履歴書・エントリーシートの作成 | (安田) |

【教科書】

特に指定しない

毎回の授業で資料を配布する。

【参考書】

特に指定しない

毎回の授業で資料を配布する。

【評価方法・評価基準】

1. 毎回の授業開始時に、前回授業内容に関する小テストを行い、その平均点を科目の成績とする。その成績が60%を満たさない場合は単位の認定はできない。
2. 最終回は、前回授業の小テスト以外に、科目の総括的な小論文テスト（20分）を行い、上記1の1回分の成績評価に算入する。

【講義のために必要な事前・事後学習】

前回授業の復習として、毎回の授業開始時に小テストを行う。事前学習としては、提示する次回授業の予習資料に、必ず目を通して参加することを前提とする。

【教育目標（必須要素）との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅰ.教養教育で培う普遍的基礎能力、Ⅷ.生涯にわたり継続して専門性を向上させる能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

毎回の出欠票に授業の感想・疑問や質問の記載欄を設け、学習者のニーズを把握する。同欄に前回の小テスト成績を記載し、学生による成績の自己管理ができるようにする。

【備考】